

阪急阪神ホールディングスグループの環境活動

# E-ECO Vol.1

Everyday Everywhere いいエコで、いこう。

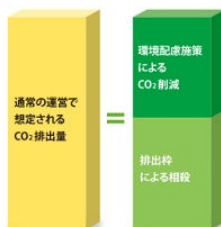
## CO<sub>2</sub>排出量が実質ゼロの日本初の駅は？ ①宝塚駅 ②西宮北口駅 ③正雀駅 ④摂津市駅



**答** 阪急京都線「摂津市駅」：CO<sub>2</sub>排出量を実質ゼロにする日本初の「カーボン・ニュートラル・ステーション」です。太陽光発電やLED照明など環境に配慮した設備をたくさん導入しています。



太陽光発電、LED照明、緑化推進、雨水利用などにより、駅から排出されるCO<sub>2</sub>をできる限り削減。削減困難なCO<sub>2</sub>については排出枠によりオフセットし、駅の運営に起因するCO<sub>2</sub>排出量を実質ゼロにします。



**太陽光発電**  
太陽電池パネルで発電した電力を、駅舎内の諸設備に供給。



**LED照明**  
ホーム、地下道、改札、待合室などに採用し、消費電力を低減。



**緑化推進**  
植込緑化に加え、駅舎やホームに壁面緑化を実施。



**カーボンオフセット**  
兵庫県内の森林保全による排出枠を用いてCO<sub>2</sub>実質ゼロを実現。

詳しくは

阪急阪神 環境

阪急電鉄株式会社